



真岡式グリーンツーリズムの 事業内容は

問 池上 議員 本市のグリーンツーリズムの現状は、どのように取り組んでいるのか。また、市長が公約に挙げている真岡式グリーンツーリズムとは、どのような事業を計画し、他市町村とどのように差別化していくのか。

答 市長 本市の取組状況は、いちごまつり、井頭観光いちご園でのイチゴ狩り、尊徳さんの田んぼでの米づくり体験、真岡木綿の機織り体験などを実施するとともに、「都市農村交流研修会」、「芳賀地方グリーン・ツーリズム検討会」に参加させ、情報交換、調査研究を進めている。「真岡式グリーン・ツーリズム

ム」とは、本市の園芸農家に宿泊し、農業体験を通じて、収益性の高い農業を知ってもらうことと、同時に、充実した子育て・教育環境、時には余暇を楽しめる、農業・商業・工業のバランスがよい本市の魅力を実感してもらおうこと、さらに、家族も安心して生活できる利便性の高い環境であることを理解してもらうことであり、その結果、本市への移住・起農に繋げていく。

今後、農業者や国、県、農協等の関係機関や事業者との連携を図りながら、その仕組みづくりを行っていく。



廃校施設等を活用した 取組は

問 池上 議員 本市では、来年3月に、4つの小学校が廃校となる。その後の活用については、

平成30年4月以降に有識者による検討委員会を設置するということがあった。多くの公共施設の見直し計画がある中で、廃校施設等による地域活性化を公約として選択した背景を伺う。また、廃校施設の活用について、市長の具体的な考えはあるのか伺う。

答 市長 平成29年3月に策定した真岡市公共施設等総合管理計画に基づき、長期的な視点から公共施設の管理を総合的に推進し、効果的かつ効率的に、質の高い公共サービスを提供していく方針である。

廃校を予定している4つの学校施設については、耐用年数や耐震性などの基準を満たしており、地域づくりや地域活性化の拠点として検討していく必要がある。利活用の具体的な考えについては、現在、庁内において、関係法令を踏まえた先進事例の研究及び検討を進めており、平成30年4月以降に、地元自治会など、地域をはじめ、関係機関の皆様からご意見等をいただきながら、十分に協議を重ねたうえで、最適な再利用方法を検討していきたい。

議案等の内容

**議案第44号
BCP(事業継続計画)
策定推進都市とする
ことについて**

地震等の災害が発生した際に、その被害を最小限に抑え、一刻も早く事業活動を復旧するため、予め災害に対する備えを計画するBCP(事業継続計画)について、市内の各事業者が策定することを支援することにより、災害に強く、安全で安心なまちづくりをより一層推進するため、BCP(事業継続計画)策定推進都市宣言をするものです。

**議案第45号
真岡市副市長の選任
につき同意を求め
ることについて**

嶋田 寛 氏
(宇都宮市南大通り1丁目)

**議案第46号～61号
真岡市農業委員会委員
の任命につき同意を求
めることについて**

- 議案第46号 武田 ヨシエ 氏(熊倉町)
- 議案第47号 篠崎 早苗 氏(高勢町一丁目)
- 議案第48号 廣瀬 公 氏(南高岡)
- 議案第49号 横山 千代子 氏(西沼)
- 議案第50号 高久 勝則 氏(京泉)
- 議案第51号 菱沼 明夫 氏(京泉)
- 議案第52号 田村 利信 氏(下籠谷)
- 議案第53号 菊地 薫 氏(寺内)
- 議案第54号 伊沢 保 氏(中)

議案第55号

石川 久男 氏 (長田)

議案第56号

塚原 成夫 氏 (西大島)

議案第57号

柴山 生位 氏 (青田)

議案第58号

川村 操 氏 (境)

議案第59号

横山 玲子 氏 (大和田)

議案第60号

高松 弘道 氏 (阿部岡)

議案第61号

菅又 久 氏 (久下田)

議案第62号

真岡市固定資産評価
審査委員会委員の選
任につき同意を求める
について

日下田 道弘 氏 (須釜)

議案第63号

真岡市まちのお休み
処の設置及び管理条
例の一部改正について

真岡市まちのお休み処「もめん
茶屋」について、指定管理者制度
を導入するに当たり、必要な事項
を定めるため、条例の一部を改め
るものです。

議案第64号

真岡市営住宅条例の
一部改正について

西郷地内の大田山市営住宅につ
いて、老朽化に伴い、平成29年2
月23日に同住宅の取壊し工事を実
施したため、条例を改めるもので
す。

議案第65号

市道路線の変更につ
いて

新規に改良する道路整備に伴い、
長沼・上江連地内の市道6172
号線及び長沼・鷺巣地内の市道6
175号線の2路線を変更するも
のです。

議案第66号

栃木県後期高齢者医療
広域連合規約の変更につ
いて

栃木県後期高齢者医療広域連合
の議員定数について、現在は、各
市町の人口に応じて定められてお
りますが、今後、栃木県内の人口
が減少し、議員定数が減り続ける
ことが予想され、適正な議員定数
の維持が必要なことから、市町ご
とに議員数を規定するため、栃木
県後期高齢者医療広域連合規約を
変更することについて、関係地方
公共団体と協議するものです。

議案第67号

平成29年度真岡市一般
会計補正予算

歳入歳出それぞれ2210万6
000円を追加し、予算総額を3
23億1223万5000円とす
るものです。

総務費では、BCP (事業継続
計画) 策定推進支援事業費、第11
次市勢発展長期計画増補版策定事
業費を補正するものです。

農林水産業費では、全国いちご

サミット開催準備事業費を補正す
るものです。

教育費では、エネルギー教育推
進事業費、コミュニティセンター
助成事業費を補正するものです。

報告第2号

平成28年度真岡市継続
費繰越計算書の報告に
ついて

継続費について、清掃センター
跡地整備事業、山前小学校統合施
設整備事業、中村小学校統合施設
整備事業、総合運動公園整備事業
の繰越額が決定したので、地方自
治法施行令の規定に基づき報告す
るものです。

報告第3号

平成28年度真岡市繰越
明許費繰越計算書の
報告について

繰越明許費について、それぞれ
の事業の繰越額が決定したので、
地方自治法施行令の規定に基づき
報告するものであり、一般会計及
び公共下水道事業特別会計におい
て事業費等を繰り越したものです。

報告第4号

平成28年度真岡市水道
事業会計予算繰越計算
書の報告について

水道事業会計における県道西小
塙真岡線配水管改良事業について、
繰越額が決定したので、地方公営
企業法の規定に基づき報告するも
のです。

報告第5号

平成29年度もおか鬼怒公園
開発株式会社営業計画及び
予算書の提出について

報告第6号

平成29年度真岡市土地
開発公社事業計画及び
予算書の提出について

報告第7号

平成29年度公益財団
法人真岡市農業公社
事業計画及び予算書
の提出について

もおか鬼怒公園開発株式会社、
真岡市土地開発公社、真岡市農業
公社において、地方自治法の規定
に基づき、平成29年度の事業計画
及び予算書について、それぞれ報
告するものです。